

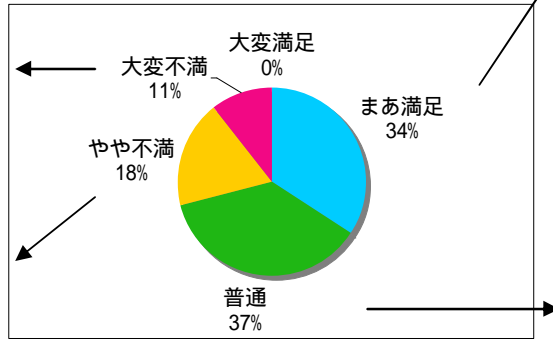
3.調査結果-2

3)大阪チャプターに対する評価

- 16.現在の大阪チャプターの活動に対しての満足度をお教えてください。
17.また、上記お答えの理由をお教えてください。

存在意義が見えない	1
会員たちが積極的に活動しているという状況になっていない	1
特定のグループによる、特定の活動としか思えない	1
アンケートの操作システムの不備	1

学びの場がない	2
対会員向けのイベントが少ない	1
目的が明確でない内容に参加困難	2
参加できていないのでわからない	2



コーチ会館がよい活動	3
非常に勉強になる場	1
参加した例会に満足	1
講師に興味がある	2
例会の回数が少なくなった	1
いろいろな活動に取り組んでいる	2
役員が精一杯のことをしている	1
参加できていないのでよくわからない	2

最新情報を伝える場であって欲しい	1
色々な機会があるが全体像が見えない	1
例会への参加意義が見いだせない	1
遠方・週末開催のため参加しにくい	1
参加できていないが役員の熱意を感じる	1
何をしているのかわからない時がある	1
これまでの参加経験から	1
参加できていないのでよくわからない	5
不明	1

大変満足 はいずれにしても0%。
満足 34% 普通 37% 不満 29%

主な評価基準となった事柄は、多い順に
例会/チャプター/コーチ会館であった。
例会未参加者が9名(約24%)

「例会に参加できていないことからわからない」とされていても評価はばらけており「まあ満足」は、会員年数が長い会員、「やや不満」は、会員年数浅い会員という背景になっている。

11.&16.大阪チャプターの活動に対しての満足度と 会員のコーチングを学び始めてからの年数との関係。

今回、学んでからの各年数層に対する人数が、1名から最大15名と隔たりがあり一概には言えないが、不満のうち1年未満100%、1~2年29%、3~5年36%、6~8年13%、9年以上100%という結果で、初心者(初心者)とベテランで(当初からの会員)は不満足、3~5年にかけては約4割の会員が不満と思っていると仮に捉えることができる。

6年目以降は、コーチングの世界に触れてある程度の年月を経ているのに伴い、チャプターの様子や活用方法もわかるためか「普通」が多いが、その一方、運営経験者の中で「大変不満」とするチャプターの存在や活動そのものへの意見が見られる。

